

小田原市監査委員公表第3号

平成29年3月8日

小田原市監査委員 岡 本 重 治

小田原市監査委員 数 馬 勝

小田原市監査委員 大 川 裕

平成28年度財政援助団体等監査の結果公表

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

財政援助団体等監査の結果に関する報告書

第1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく監査

第2 監査の対象団体

- 1 小田原市土地開発公社
- 2 公益財団法人小田原市体育協会

第3 監査期間

平成28年12月16日から平成29年2月27日まで

第4 監査の範囲及び方法

平成27年度の出納その他の事務が適正に執行されているかなどについて関係帳簿及び関係書類を調査するとともに説明を聴取した。

第5 監査の結果

1 小田原市土地開発公社

(1) 設立目的等

当該法人は、昭和49年、「公有地の拡大の推進に関する法律」の施行に伴い、公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的に、小田原市が500万円を出資することにより小田原市土地開発公社として設立された。

(2) 事業内容

主な事業として公共用地先行取得事業、公共用地処分事業が行われている。

(3) 財務状態

ア 損益計算書

(単位：円)

科 目	平成27年度
1 事業収益	1, 328, 261, 215
2 事業原価	1, 328, 261, 215
事業総損益	0
3 販売費及び一般管理費	9, 514, 364
事業損益	△9, 514, 364
4 事業外収益	42, 458, 533
5 事業外費用	22, 826, 828
経常損益	10, 117, 341
6 特別損失	123, 250
当期純損益	9, 994, 091

イ 貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成27年度
資産の部	6, 575, 051, 016
流動資産	6, 573, 450, 582
(うち公有用地)	(5, 577, 422, 510)
固定資産	1, 600, 434
負債の部	4, 939, 368, 741
流動負債	3, 689, 654, 852
固定負債	1, 249, 713, 889
資本の部	1, 635, 682, 275
資本金	5, 000, 000
準備金	1, 630, 682, 275
負債及び資本合計	6, 575, 051, 016

(4) 保有土地の推移

年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
保有額 (百万円)	9, 840	9, 574	8, 728	7, 324	6, 039
保有面積 (㎡)	82, 928	80, 330	75, 163	73, 627	69, 192

(5) 監査の結果

事業運営は目的に沿って行われており、出納その他の事務は適正に執行されているものと認められた。

「土地開発公社の経営の健全化に関する計画書（平成25年6月）」に基づき、公社保有土地を買い戻したことにより、保有額は大幅に減少している。引き続き、市は「健全化計画」を確実に履行し、目標値を達成されたい。

2 公益財団法人小田原市体育協会

(1) 設立目的等

当該法人は、昭和21年に小田原体育連盟として発足し、その後、平成5年に市の1億円の出資により財団法人小田原市体育協会として設立された。

平成25年4月には「スポーツに関する教室、競技会、講習会等の開催などにより、小田原市における市民総ぐるみのスポーツ振興を図り、もって明るいまちづくりに寄与すること」を目的とする公益財団法人に移行した。

(2) 事業内容

公益法人への移行に伴い、スポーツに関する教室や競技会等の開催、団体及び人材の育成などの公益目的事業が行われている。

(3) 財務状態

ア 正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	平成27年度
一般正味財産	
経常収益	75,685,143
経常費用	81,348,695
当期経常増減額	△5,663,552
経常外収益	0
経常外費用	0
当期一般正味財産増減額	△5,663,552
一般正味財産期首残高	12,153,772
一般正味財産期末残高	6,490,220
指定正味財産	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	100,000,000
指定正味財産期末残高	100,000,000
正味財産期末残高	106,490,220

イ 貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成27年度
資産の部	133,045,651
流動資産	8,554,320
固定資産	124,491,331
負債の部	26,555,431
流動負債	2,170,071
固定負債	24,385,360
正味財産の部	106,490,220
指定正味財産	100,000,000
一般正味財産	6,490,220
負債及び正味財産合計	133,045,651

(4) 監査の結果

事業運営は目的に沿って行われており、出納その他の事務は適正に執行されているものと認められた。

市においては、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催でスポーツへの関心が高まるこの機会を捉え、協会と共に手を携えて、生涯スポーツの振興に取り組まれない。